



防災教室の様子 (1)



防災教室の様子 (2)

厚高インフォメーション



197

厚真高校防災教室を実施

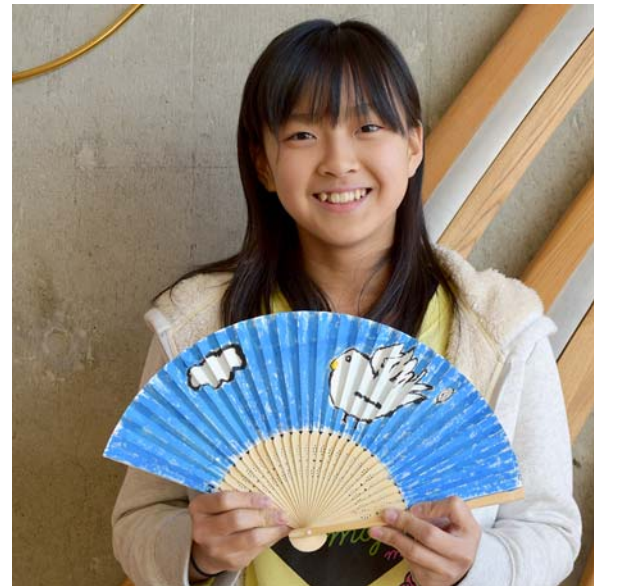
十一月十九日、本校において、安全教育・キャリア教育の一環として、「防災教室」を実施しました。厚真町防災アドバイザーで東京大学特任教授の定池さんを講師としてお招きし、講話やクロスロードゲームを通じて、緊急時の対応方法などを学びました。

講話では、災害の被害に遭った地域や人々の様子を紹介しながら、災害現場における行動や判断の難しさを伝えてもらいました。そして、災害時におけるいくつかのケースをクロスロードゲームとして提示し、どのように行動し判断するか、どのように解決するかなどを一人ひとり考えながら、災害時の取り組みや防災について学習しました。定池さんからは、災害時には正解のない問題に対してその時々で最善の答えを出さなければならぬことや、あらかじめ解決できる問題に今から取り組みること、そのときの対応がスムーズになることを教えてもらいました。

防災や防犯、交通安全などは日頃から取り組むべき大切な課題であり、今回の「防災教室」も、学校の取り組みとして生徒にとって貴重な機会になりました。



厚真中央小 6年
藤井 浩太くん (12)
「扇子に日本の山をイメージした絵を描きました。山が連なっているようにうまく表現できました。」



厚真中央小 6年
佐藤 唯楓ちゃん (12)
「扇子に、青空に白い鳥が飛んでいる絵を描きました。鳥の目とくちばしを描くのが難しかったです。」

わたしたちの作品

ぼくの・わたしの
クラスじまん

ともだちっていいな

その166 厚真中学校



紹介してくれたのは…

厚真中学校
3年A組の皆さん
(書いてくれたのは) 中村 優太くん



最高のクラス 奇跡への軌跡
僕たちのクラスは全員で16人です。僕たちのクラスは全員、合唱が大好きです。なので、帰りの会が終わるとみんなでピアノのまわりで円を作って歌っています。最近では、クリスマスシーズンということで、「ジングルベル」や「ラストクリスマス」などのクリスマスソングを楽しむ歌っています。また、自分たちはサブライズをとてもよくやります。先生方の誕生日に、みんなで作ったメッセージカードなどを渡し、全員で誕生日を祝っています。僕たちは、こんな風に日常生活をとっても充実させています。

また、自分たちは、体育大会や学校祭などの行事の時は、クラスの一人ひとりが協力して、全員で一つの目標に向けてがんばっていくことができます。その結果、今年の体育大会や学校祭では、クラスの全員が一つとなり、より絆を深めることができました。

そして、自分たちは今、受験生として放課後の時間を使って「パーティー」という名の勉強会をしています。この「パーティー」というのは、ものすごくポジティブな僕たちの担任の先生が、「勉強会」だとかた苦しいからと言ってこのような名前になりました。この「パーティー」をすることにより、分からない問題を先生に聞いたり、友だちと一緒に考えたりすることができるようで、学力アップにつながっています。受験は団体戦なので、クラスが一つとなり、今までに作り上げてきた団結力をいかしながらも、お互いに切磋琢磨し、受験に合格できるようこれからもがんばっていきます。

気象台からの 防災メモ

【問い合わせ】
室蘭地方気象台
☎0143-22-4249

火山の異常を感じたら・・・発見者通報について

日本にはたくさんの活火山があります。火山活動が作り出した地形や景色は私たちを魅了し、多くの人が訪れます。温泉をたのしまれる方も大勢いらっしゃると思います。

普段は私たちに恵みを与えてくれる火山ですが、時には噴火を起こして被害をもたらすこともあります。

火山や火山の近くを訪れて、何か異常を感じたり、いつもとは違う現象を発見したりした時は、「通報された方のお名前と連絡先」、「どのような現象 (何を見た? 何を感じた?)」、「現象の場所 (発見場所や通報場所から離れている場合は、どこの場所からどちらの方向?)」、「現象を発見した日時 (遠望カメラや地震計などで、同じ時刻の観測データを確認します)」、「その他、現象を発見した時の天気など」を、すぐに最寄りの気象台や地元市町村、警察などに連絡してください。

発見者通報には、火山活動の変化を示す重要な情報が含まれる場合がありますので、迷わず連絡してください。

